

## 注意事項

失格とならないように、注意事項は必ず確認してください！

### 応募作品の撮影日について

- 2023年1月1日以降に撮影された作品のみ受け付けます。

### 以下の事項のいずれかに該当する作品は応募できません

それぞれその事項への該当の有無については、関連する諸事情を総合的に考慮して、主催者がその裁量により判断いたします。

(i) 応募作品と同一または類似の作品であって、規模の大小にかかわらず、作品の審査を伴う他の写真コンテスト・コンクールにおいて、応募中もしくは応募予定の作品、または過去に入賞・入選した作品。なお、応募作品との同一・類似の判断は、各作品の撮影時期、撮影技法、構図、作面の意図などさまざまな事由を総合的に考慮して、主催者がその裁量により行うものとなります。

(ii) 応募作品と同一または類似の作品であって、応募の前後を問わず、または媒体・形式を問わず、第三者に対して有償で販売・譲渡されている、または過去に有償で販売・譲渡・商用利用されていた作品。なお、応募作品の有償での販売・譲渡を目的としないことが明らかな形式・態様により出版物やウェブサイトに掲載されている作品(応募者本人のものを含む)または画像投稿サイト・SNSなどに投稿されている作品は応募できません。

(iii) 差別的表現、誹謗中傷・名誉棄損・迷惑行為にあたる作品や、そのおそれがあると判断した作品。法令・公序良俗に違反する作品や、そのおそれがあると判断した作品。

(iv) 「ネイチャーフォト部門」の審査対象は「自然を主題とした作品」です。人物、ペット、人工物などが主題とみられる作品は審査対象外とみなされます。また、生物を引き寄せ、水滴を作るなど、被写体に手を加えて撮影シーンを作り出したと思われる作品は審査対象外となります。

(v) 「ネイチャーフォト部門」では、彩度や明るさの微調整を超えるレタッチ、合成などの加工写真は審査対象外となります。

詳しくは公式ウェブサイトFAQをご確認ください。

### 被写体の肖像権などについて

●応募作品の被写体に人物が含まれている場合は、当該被写体ご本人(被写体が18歳未満の場合は、その保護者)から応募者による作品の応募に関して必要同意を取得し、被写体の方の肖像権などの侵害の問題が生じないことを応募の条件とします。万一、第三者と紛争が生じた際は、応募者自身の責任と費用負担によって解決していただきます。

### 被写体の著作権などや画像生成AIについて

●応募作品は、応募者本人がスチル写真(静止画)として撮影し、全ての著作権を有しているものに限ります。他人の名前を使用した場合や、他人の著作物を引用した場合は失格になります。また、AIを利用して生成された作品やVR(仮想空間)で撮影した作品は応募できません。

●主催者は、応募作品または入賞作品がこの注意事項に違反している、または法令などに違反していると合理的に判断した場合、応募者または入賞者に通知のうえ、当該応募を無効とし、入賞を取り消します。

前記に基づき入賞が取り消された場合、入賞者は、主催者に対して賞金、



フジコン大賞 / 賞金100万円  
全5部門の作品の中から  
フジコン大賞1点を選出します

| 応募部門と各賞 | 自由写真     | ネイチャーフォト | 組写真     | アンダー39  | 学生      |
|---------|----------|----------|---------|---------|---------|
| フジコン大賞  | 1名 50万円  | 1名 50万円  | 1名 10万円 | 1名 10万円 | 1名 10万円 |
| グランプリ   | 3名 各20万円 | 3名 各20万円 | 2名 各5万円 | 2名 各5万円 | 2名 各5万円 |
| 金賞      | 5名 各7万円  | 5名 各7万円  | 3名 各3万円 | 3名 各3万円 | 3名 各3万円 |
| 銀賞      | 15名 各3万円 | 15名 各3万円 | 5名 各2万円 | 5名 各2万円 | 5名 各2万円 |
| 銅賞      | 30名      | 30名      | 10名     | 10名     | 10名     |

(入賞者全員) ●賞状 ●作品集 ●作品のプリントパネル

副賞



作品集(イメージ)



作品のプリントパネル



入賞作品展

賞状、入賞作品が掲載された作品集、入賞作品展用に特別にプリントした高級感あるパネルを全ての入賞者に贈呈します。さらに審査員を招いた表彰式も予定しています。

## 写真が学べるフジコンテスト

### ●写真のレベルがわかるシール

一次選考通過作品  
など、レベルがわかるシールを貼り返却します。



### ●ワンポイントアドバイス

選外作品には当社フォトアドバイザーによる「ワンポイントアドバイス」を付けて返却します。(一人につき1点/希望者のみ/有料1,100円税込) 作品が複数ある場合は、フォトアドバイザーが1点選択します。



FUJIFILM  
Value from Innovation



## 作品募集

第64回 富士フィルムフォトコンテスト入賞作品



- 自由写真部門
- ネイチャーフォト部門
- 組写真部門
- アンダー39部門
- 学生部門

募集期間 2026年

THIS IS MECENAT  
本フォトコンテストは、2026年公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による

# 第65回 富士フィルム フォトコンテスト

## 〈一般企画〉

テーマは自由。

### 自由写真部門

審査員 榎並 悦子

えなみ えつこ Enami Etsuko

京都市生まれ。大阪芸術大学写真学科卒業後、岩宮武二写真事務所を経てフリーに。主な写真集、著作に『日本一の長寿郷』『パリの宝石箱 Bijoux de Paris』『榎並悦子のマルテク式極上フォトレッスン』『明日へ。—東北の息吹 東日本大震災からの3年—2011-2014』『光の記憶 見えなくて見えるもの—視覚障害を生きる』『園長先生は108歳!』『APATANI STYLE』『越中八尾おむら風の盆』などがある。写真集『Little People』で第37回講談社出版文化賞写真賞受賞。全日本写真連盟副会長。公益社団法人日本写真家協会正会員。公益社団法人日本写真真協会会員。



テーマは自然風景、動植物、昆虫、水中写真など、自然が主題であること。

### ネイチャーフォト部門

審査員 秦 達夫

はた たつお Hata Tatsuo

1970年 長野県飯田市遠山郷生まれ。自動車販売会社・バイクショップに勤務。後に家業を継ぐために写真の勉強を始め、自分に可能性を感じ写真家を志す。写真家・竹内敏信氏の助手を経て独立。故郷の湯立神楽「霜月祭」を取材した『あらびるでな』で第8回藤本四八写真賞受賞。同タイトルの写真集を信濃毎日新聞社から出版。写真集『山岳島』『屋久島 RainyDays』『Traces of Yakushima』『風光の峰 雲上の溪 黒部湖流の山々』エッセイ『雨のち雨のち雨』『屋久島物語』他多数。小説家・新田次郎氏『孤高の人』の加藤文太郎に共感し、『アラスカ物語』のフランク安田を尊敬している。公益社団法人日本写真家協会正会員。公益社団法人日本写真真協会会員。日本風景写真家協会会員。Foxfireフィールドドスタツフ。日本写真芸術



## 〈特別企画〉

4枚1組で表現する組写真。テーマは自由。

### 組写真部門

審査員 小澤 太一

こざわ たいち Kozawa Taichi

1975年 名古屋生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒業後、アシスタントを経て独立。人物撮影をメインに、写真雑誌での執筆や撮影会の講師・講演など、活動の範囲は多岐にわたる。ライフワークは「世界中の子どもたちの撮影」で写真集も多数開催。主な写真集に『ナウル日和』『SAHARA』『赤道白書』『HEROES』『回』など。身長156cm 体重39kgの小さな写真家である。公益社団法人日本写真家協会正会員。



39歳以下の応募者を応援。テーマは自由。

### アンダー39部門

審査員 コムロミホ

Komuro miho

文化服装学院でファッションを学び、ファッションの道へ。撮影現場でカメラに触れたことをきっかけにフォトグラファーを志し、アシスタント経験を経て独立。ストリートスタイルをライフワークとして国内外を旅しながら撮影。旅先で出会う風景や人々を通して、映画のワンシーンのような物語性のある作品を発表している。また、執筆や講師活動、YouTubeでの発信も行い、『MONO GRAPHY Camera & Art』の運営にも携わる。公益社団法人日本写真家協会正会員。  
**アンダー39部門の応募資格は、2026年10月末現在39歳以下の方となります。**



学生の方々のコンテストデビューを応援。テーマは自由。

### 学生部門

審査員 鵜川 真由子

うかわ まゆこ Ukawa Mayuko

大阪府出身。広告や雑誌など商業写真の分野でポートレート撮影を中心に活動する他、レビューや審査員も務める。またパーソナルワークとして都市と人との関わりに着目し作品制作を続けている。個展やグループ展など多数開催。主な作品に『LAUNDROMAT』(2021年)『WONDERLAUND』(2022年)『海辺のカノコ』(2025年)などがある。



小学生、中学生、高校生、大学生、各種専門学校生など、年齢は問いません。

## 募集期間

2026年 9月1日(火)～10月20日(火)

※当日消印有効

### 作品送付先

〒205-0023 東京都羽村市神明台2-10-8  
(株)富士フィルムテクノサービス内4F  
「富士フィルムフォトコンテスト事務局」宛

※作品の返却料・ワンポイントアドバイス料は、後日(3月頃予定)発送する振込用紙でお支払いください。

定額小為替・切手・現金は受け付けておりませんのでご注意ください。

### ワンポイントアドバイス付き返却をご希望の方

応募票下段「ワンポイントアドバイス(1,100円税込)付きで返却(1,100円税込)を希望」を必ずチェックしてください。

ワンポイントアドバイス料は1人あたり1,100円税込です。アドバイスは何枚も応募いただいても、お一人1作品とさせていただきます。複数作品、複数部門を応募されている場合は、フォトアドバイザーが作品を1点選択させていただきます。

※入賞作品は、ワンポイントアドバイスの対象外です。



「応募&返却サポート店」なら応募が簡単です

富士フィルム フォトコンテスト サポート店

検索

「応募&返却サポート店」で作品をプリント、応募票を準備して渡すだけで応募完了です。各エリアのお店一覧は公式ウェブサイトでご確認ください。

詳しい情報、昨年度の入賞作品などは公式ウェブサイトへ。

富士フィルムフォトコンテスト

検索



### 応募後のスケジュール

|           |   |
|-----------|---|
| 入賞候補者への通知 | 2027年1月中旬まで                                     |
| 入賞者への確定通知 | 2027年2月中旬頃                                      |
| 入賞者の発表    | 2027年3月下旬 富士フィルムフォトコンテスト公式ウェブサイトとフォトコン4月号にて発表予定 |
| 表彰式       | 2027年4月以降開催予定                                   |
| 入賞作品展     | 2027年4月以降、全国各地の富士フィルムフォトサロン他で開催予定               |

※入賞作品展は、やむを得ず中止、変更させていただく場合がございます。



## 応募方法について

- 一人につき、何部門でも、何点でも応募できます。
- 同一写真を複数部門へ重複して応募はできません。
- 規定外のサイズや台紙、パネル、バックシート、ラミネートに貼った写真は失格になります。
- 使用カメラ、フィルム、印画紙(インクジェット不可)の銘柄に制限はありません。
- 応募票の各項目は全て楷書で記入し、氏名と画題には必ずふりがなを付けてください。

## 応募者の年齢・応募資格について

- 応募者が18歳未満の場合、作品の応募について、事前に保護者の承諾を得ていることを応募の条件とします。
- アンダー39部門の応募資格は、2026年10月末現在39歳以下の方となります。入賞された方には生年月日の確認ができる身分証(健康保険証、パスポート、運転免許証など)を提出いただく場合があります。
- 学生部門の応募資格は、2026年10月末時点で小学生、中学生、高校生、大学生、各種専門学校生など学校に在籍中の方に限ります。
- 学生部門に年齢の制限はありませんが、入賞された方には学生であることが確認できる身分証(学生証など)のコピーを提出いただきます。
- 富士フィルムホールディングス株式会社および関係会社の従業員は応募できません。

## 入賞について

- 同一の部門において一人1賞とします。
- 入賞候補になった応募作品のデータまたはフィルム原板は、通知次第ご提出ください。なお、データ提出の方は、撮影時のオリジナルデータと、プリント時データ(トリミングや補正加工後)の両方が必要です。オリジナルデータは、補正などを一切加えず、撮影したまま(Exif情報が完全に揃っている)の状態でご提出してご提出ください。提出方法は、入賞候補の方に別途ご連絡します。入賞決定後においても、この応募規定への違反があると主催者が判断した場合は、入賞を取り消すことがあります。

● 応募者は、本コンテストへの応募をもって、応募作品が入賞した場合におけるその作品の使用権を主催者に許諾することに同意したものとします。これにより、主催者は、その裁量により、プリント展示、出版物やインターネットでの掲載、宣伝広告などのために無償かつ優先的に入賞作品を使用させていただきます。応募作品が入賞した応募者(以下「入賞者」といいます)は、自らまたは第三者をして入賞作品を本コンテスト以外において公表・使用する場合は、事前に主催者に

- 入賞者は、主催者の承諾に基づき自らまたは第三者をして入賞作品を公表・使用する場合、それによって主催者の使用権を妨げてはならず、また主催者または本コンテストの信用・評判を毀損することのないように十分留意するものとします。
- 応募作品にフチや装飾フレームなどの加工がある場合、入賞作品の展示や掲載は写真部分だけを採用させていただきます。
- 審査結果に対するお問い合わせや苦情には一切応じかねますので、ご了承ください。

## 作品返却について

- 選外作品の返却を希望する場合、梱包/送料として応募票下欄にある作品の「返却のみを希望(1,100円税込)」をチェックしてください。後日(3月頃予定)、作品返却料をコンビニなどでお支払いいただける振込用紙を送付いたします。個人で応募し、ワンポイントアドバイスを希望される場合はアドバイス料(1,100円税込)も合わせて請求いたします。
- 返却料は、複数部門・複数枚数ご応募いただいたいても、お一人あたり一律1,100円税込です。
- 応募&返却サポート店からのご応募の場合は費用が異なる場合がございます。お申し込みいただいた店舗にてご確認ください。
- 個人作品をまとめた一括グループ返送はいたしません。
- 選外作品の返却は2027年5月予定、入賞作品の原板返却は2027年11月予定です。
- 返却不要の場合、審査終了後1年間保管した後に処分いたします。あらかじめご了承ください。
- 応募作品の取り扱い扱いは十分注意いたしますが、汚れ、破損など、万一の事故に対する責任は負いかねますので、ご了承ください。
- 住所が変更になった場合、お名前と応募部門、新・旧の住所を「富士フィルムフォトコンテスト事務局」にご連絡ください。住所不明で返送できないケースが発生しております。なお、再送や転送にかかる費用は、事情にかかわらず受取人負担となります。

## お問い合わせは…富士フィルムフォトコンテスト事務局

**0570-065882** 受付時間 月～金10:00～17:00  
メールアドレス [fujicon@fujifilm.com](mailto:fujicon@fujifilm.com)  
(土・日・祝日・年末年始を除く)

★個人情報の取り扱いについて 1. 応募票に記載いただく個人情報(以下「個人情報」といいます)は、入賞通知・賞品などの送付・作品返却など本コンテストの運営および当社のイメージ/ブランドの向上やサービスについてのお知らせのため(以下「利用目的」といいます)に、必要範囲で使用させていただきます。また、これら利用目的の範囲で業務委託会社に個人情報を開示する場合があります。2. 当社は、個人情報を富士フィルムホールディングス株式会社のグループ会社と次々と共同利用することがあります。共同利用する個人情報の項目:氏名、住所、電話番号、FAX番号、eメールアドレス、共同利用の範囲:富士フィルムホールディングス株式会社グループ会社、共同利用の利用目的:利用目的の達成に必要な範囲、共同利用する個人情報の管理責任者:富士フィルム株式会社 3.個人情報を個人と特定できないよう統計的に加工・分析したうえで、利用させていただく場合があります。4. 入賞発表、作品集、作品展に展示、広告に使用する作品などは応募票に記載いただいた撮影者の氏名や都道府

この「作品貼付用」は必ず作品裏面に貼付してください。  
**太枠内の全ての項目をご記入ください。**

(天)

| 第65回 富士フィルムフォトコンテスト応募票   |                                     | 作品貼付用  |
|--|-------------------------------------|--------|
| ふりがな   |                                     |        |
| 氏名   |                                     |        |
| 応募部門を1つ選び、 <b>図子チェックを入れてください</b>   |                                     |        |
| <input type="checkbox"/> 自由写真部門  | <input type="checkbox"/> ネイチャーフォト部門 |        |
| <input type="checkbox"/> 組写真部門 枚目/4枚   | <input type="checkbox"/> アンダー39部門   |        |
| <input type="checkbox"/> 学生部門  | 学校名(必須):                            |        |
| ふりがな   |                                     |        |
| 画題<br>(タイトル)   |                                     |        |
| 撮影地  |                                     |        |
| 撮影年 <input checked="" type="checkbox"/> 2023 <input type="checkbox"/> 2024 <input type="checkbox"/> 2025 <input type="checkbox"/> 2026 |                                     |        |
| 本作品の撮影に使用したカメラに <input checked="" type="checkbox"/> チェックしてください   |                                     |        |
| <input type="checkbox"/> デジタルカメラ   | メーカー名:                              |        |
|  | 機種名:                                |        |
| <input type="checkbox"/> フィルムカメラ   | メーカー名:                              |        |
|  | 機種名:                                |        |
|  | フィルム                                | メーカー名: |
|  | フィルム名:                              |        |
| <input type="checkbox"/> スマートフォン   | メーカー名:                              |        |
|  | 機種名:                                |        |

## レールシール貼付スペース

返却ご希望の方には一次選考通過作品、最終選考作品など、どの段階だったかわかるシールを貼り返却します。

シールがわかるシール